

テレビ放送開始70年企画

BLセリョウシヨウ  
BROADCAST LIBRARY SELECTION

テレビが  
魅せた! 伝えた!  
70年  
~「イ」の字から南極まで~

今年は、1953年2月1日のテレビ本放送開始から数えて70年の節目にあたります。それを記念して、世界で初めてブラウン管に「イ」の字を映し出すことに成功した高柳健次郎の自叙伝や、南極・昭和基地からの生中継など、テレビの発展をたどる珠玉の10番組を上映します!

2023年1月27日(金) ▶ 2月19日(日)

会場：放送ライブラリー  
主催：公益財団法人 放送番組センター

10:00開館

入場無料

月曜休館

感染症対策へのご協力をお願い

- ・マスクの着用、施設入口での手指の消毒、検温へのご協力をお願いします。
- ・発熱や咳などの症状がある方は、来場をお控えください。
- ・新型コロナウイルス感染拡大の状況により、急きょ中止することがあります。その場合はウェブサイトなどでお知らせします。

〒231-0021 横浜市中区日本大通11番地 横浜情報文化センター内  
☎ 045-222-2828 <https://www.bpcj.or.jp>

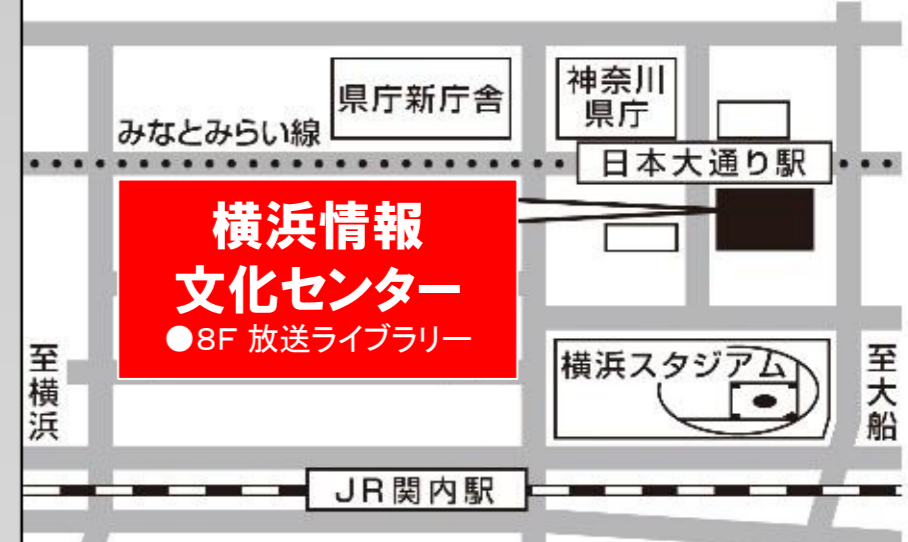
放送ライブラリー LINE 友だち募集中!



※スマートフォンでLINEアプリを起動

1. ホーム画面右上にある友だち追加マークをタップ → 左のQRコードを読み取るまたは
2. ホーム画面右上の友だち追加をタップ → ID検索で“@bpcj\_pr”を検索

放送ライブラリーは、みなとみらい線「日本大通り」駅、真上です。



★公式HP リニューアルしました ★note はじめました ★ぜひご利用ください!



# テレビが魅せた! 伝えた! 70年 ~「イ」の字から南極まで~

タイムテーブル			
10:30 【カラー】	<b>木曜スペシャル 目撃者 私はそこにいた</b> カメラが記録するテレビ報道30年の歩み	1983年11月17日 日本テレビ	☞1963年11月23日、日米間初の衛星テレビ中継で伝えられたのは、直前に起きたケネディ大統領暗殺のニュースだった。72年2月28日の「あさま山荘事件」では、NHKはもちろん民放各局も長時間にわたりCM抜きで現場の状況を伝えた。
11:45 【ラジオ】	<b>ことばの歳時記 アナウンサーが伝えた“あの日、あの時”</b> ①テレビニュースの変遷 ②アナウンサーの顔出しニュース	1991年4月24日 1991年4月25日 NHK-R1	☞アナウンサーがニュースの画面に初めて姿を見せたのは、1957年（昭和32）10月にスタートした「けさのニュース」（午前7:00）。この時は「場つなぎ」としてスタジオのカメラに切り替わる程度だった。現在では、レンズの前に置かれた画面＝プロンプターに原稿が表示されるので、キャスターがその内容を暗記する必要はない。
12:10	<b>NHK東京テレビジョン 開局記念行事の記録</b>	1953年2月1日 NHK	☞この時の受信契約数は866台。東京タワーは影も形もなく、NHKは千代田区内幸町の放送会館に建てた84メートルのアンテナから電波を送信した。大学卒の初任給が8,000円程度だった当時、14型の国産白黒テレビは18万円前後もした。完成品のほかに、購入した人が自分で受像機を組み立てるキットも売られていた。
12:25	<b>東芝日曜劇場 マンモスタワー</b>	1958年11月16日 TBSテレビ	☞スタジオで収録したビデオに屋外で撮影したフィルムを挿入して場面転換に変化をつけ、しかも終盤は生放送という、この時代ならではの手法で制作されている。当時のテレビスタジオの様子もドラマの舞台として収められている点が興味深い。
13:40	<b>魔法のじゅうたん 第100回</b>	1963年3月27日 NHK	☞上映している番組は1984年5月10日に「NHKライブラリー選集」として放送されたもので、本編の前後に黒柳徹子の解説が付いている。
14:15	<b>宇宙人ピピ 第37回</b>	1965年12月23日 NHK	☞全編フィルムで制作された連続ドラマ。記録によると1年間に51本が放送されたが、フィルムが存在が確認されているのは今のところこの回と第38回の2本だけである。
14:40	<b>光子の窓 イグアノドンの卵</b>	1960年10月30日 日本テレビ	☞残されている映像は白黒だが、実はカラーテレビ番組として放送され、芸術祭奨励賞を受賞した。サブタイトルの「イグアノドンの卵」とは、テレビが人類の幸せとなるか恐竜のような怪物となるかは、視聴者の育て方次第、という暗示である。
15:25 【カラー】	<b>ナマ中継スペシャル 南極 こちら昭和基地</b>	1979年1月30日 NHK	☞南極からのテレビ生中継には、まず衛星中継のための地球局の開設が必要だった。直径10メートルのパラボラアンテナを筆頭に通信設備の総重量は23トンに及んだ。それらの機材を輸送したのは南極観測船「ふじ」であった。
16:15 【カラー】	<b>テレビ・私の履歴書 高柳健次郎</b>	1987年5月6日 テレビ東京 日経映像	☞1940年（昭和15）に予定されていた東京オリンピックを放送すべく開発・準備を続けていたが、戦争のため大会は返上。テレビの研究者たちは戦争のためのレーダー開発などに従事させられた。戦後、テレビ研究が再開されると、高柳は電子式テレビ放送の実現と発展に貢献した。（90年没、91歳） ◆放送ライブラリーでは、再現された「イ」の字の写真を展示しています。

※かつて放送された番組の中には、現在の放送では不適切とされる言葉づかいや、今日の社会通念とはかけ離れた表現・描写をしていることがあります。番組のオリジナリティを尊重し、放送当時のままお送りします。  
※出演者の年齢や肩書きは放送当時のものです。  
※都合により、予告なく番組を変更または休止することがあります。あらかじめご了承ください。

**放送ライブラリー**